

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261～8262

2025 年 10 月 1 週（10月3日～10月9日）

前年同期（10月4日～10月10日）

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量（t）	1052	621	201	230
前週比（％）	93	99	73	100
前年同期比（％）	96	107	74	96

2 魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は％、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量(t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	46.1	115	↑	89	↓	各地	生	12420	4974	1944	91	95	-
						海外	生	6480	5038	4320	85	109	-
メバチ	38.5	71	↓	57	↓	各地*	冷凍	2700	1249	972	101	122	-
アジ	44.0	97	↓	99	↓	石川ほか	中	1080	626	324	107	84	180-220g/尾
						和歌山	中小	540	432	324	114	92	120g/尾
サバ	16.8	71	↓	62	↓	三重ほか	—	1080	562	432	111	130	7-10入/5kg
イワシ	8.0	111	↑	110	↑	北海道	—	864	363	248	96	78	30-100g/尾
スルメイカ	13.7	88	↓	183	↑	青森	—	1512	1080	540	98	105	20-30入/5kg
冷スルメイカ	1.3	50	↓	108	↑	各地	—	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	106.8	87	↓	200	↑	北海道	生	7560	972	540	85	132	130-140g/尾
						各地	解凍	972	-	648	-	-	-
カレイ	9.5	119	↑	127	↑	北海道	マ	864	540	324	94	62	-
						青森ほか	マコ	1620	945	432	89	117	-
						北海道	アカ	864	670	432	99	73	-
						北海道	アサバ	-	540	-	80	100	-
ハマチ	6.7	114	↑	62	↓	愛媛ほか	野バ	2052	1998	1944	100	168	5-6kg/尾
塩サケ	13.0	61	↓	60	↓	北海道	トキ	2700	2484	2376	100	-	-
						北海道	アキ	1620	1512	1404	100	165	-
タラ類	7.5	121	↑	77	↓	北海道ほか	生	1080	-	648	-	-	3-5kg/尾
						宮城	ぶわ	1728	-	1620	-	-	4-7枚入/5kg
カツオ	19.1	88	↓	59	↓	鹿児島	—	2700	1015	432	112	134	3-5kg/尾
キンメダイ	6.2	109	↑	94	↓	東京ほか	—	9720	2160	1080	100	82	0.5-1.5kg/尾
ムキカキ	0.9	180	↑	90	↓	三陸	—	6480	3553	1620	84	102	-
						各地	—	2700	1944	1836	-	72	-

3 豊洲市場概況

今週は8日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べほぼ変わらず。
一般鮮魚類を中心に取引を見ると、3日(金)、週末の取引、買い気は振るわなかった。アジは1-2割上伸、イワシは堅調、サバは強保合、サンマは1割続落、スルメは小幅続落、ブリは軟調、カツオは小動きだった。相場全体では小動き。4日(土)、休市前の取引、全般に入荷水準が低かった上、休み前で買い気が良かったこともあり、おおむね順調な売れ行きとなった。サンマとアジはともに強保合、サバは小安く、カツオは小動きにとどまり、イワシは弱保合、ブリとスルメはともに保合った。相場全体では小動き。6日(月)、週明けの取引、入荷増から買い気は低調。イワシは小高く、スルメは堅調、カツオは強保合、サンマとサバはともに軟調、ブリは弱保合、アジは小動きだった。相場全体ではまちまち。7日(火)、休市前の取引、買い気が強まったこともあり、全般に売れ行きは順調だった。アジとカツオはともに小幅上伸、サンマとブリはともに強保合、サバは小反発、スルメは堅調相場が継続し、イワシは保合った。相場全体では小高い。9日(木)、休市明けの取引、買い気は振るわなかった。アジとサバはともに1-2割続伸、スルメは1割上伸、サンマは堅調、カツオは2-4割反発、イワシは軟調、ブリはまちまちとなった。相場全体では小幅続伸。
主要鮮魚別に見ると、アジは中型が石川と鳥取、中小型が和歌山主体に入荷。前週に比べ数量はわずかに減少、価格は中型が0.5割強高、中小型が1.5割弱高。サバは三重と宮城主体に入荷。前週に比べ数量は29%減少、価格は1割強高。イワシは北海道主体に入荷。前週に比べ数量は11%増加、価格は0.5割弱安。スルメイカは青森主体に入荷。前週に比べ数量は12%減少、価格はわずかに下落。カツオは鹿児島主体に入荷。前週に比べ数量は12%減少、価格は1割強高。サンマは北海道主体に入荷。前週に比べ数量は13%減少、生サンマの価格は1.5割安。ムキカキの数量は80%増加、三陸産の価格は1.5割強安。